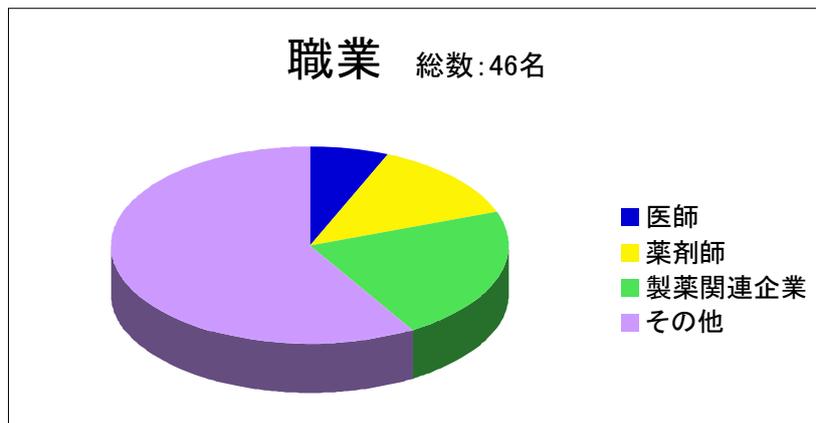
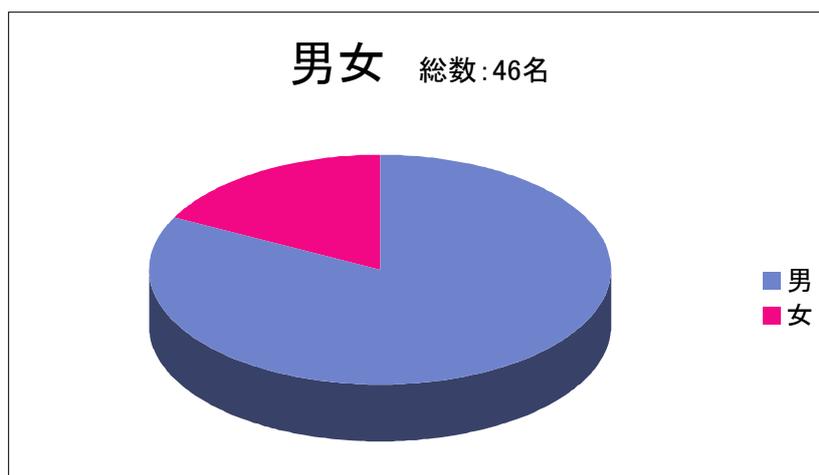


第6回 21世紀漢方フォーラム アンケート

【対象】

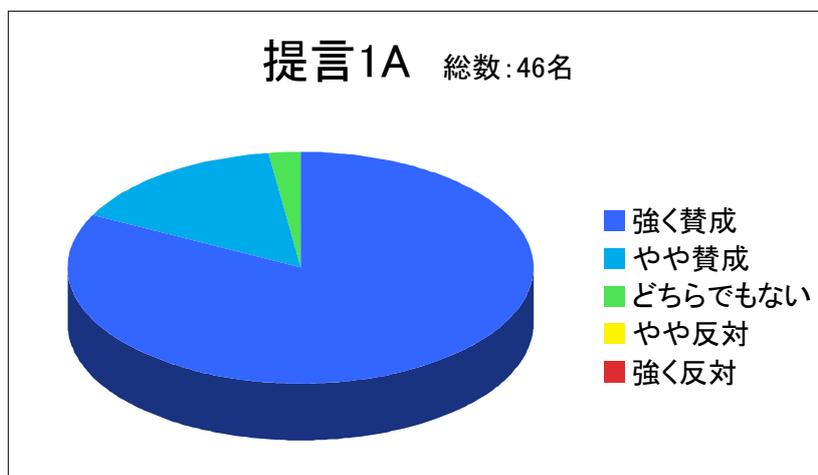


- * 職業：無記入は「その他」へ分類（1名）
- * 職業：薬剤師&製薬関連企業のダブルチェックは「製薬関連企業」へ分類（2名）



【アンケート結果】

提言1A 「患者さんの主観を含めた個別化エビデンスの創出」について



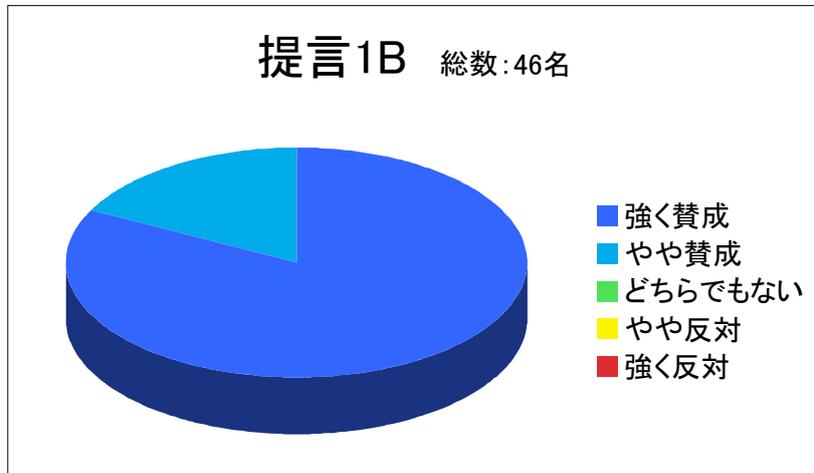
<意見>

E BM→漢方医学の哲学。アナログスケール（10 進法）で患者の印象を数量化して統計処理を可能にする。ビジュアルアナログスケール（10 進法）患者がタッチパネルP Cで3 Dで見れるヒトゲノム解析。

今までの西洋医学の観点からは集団のエビデンスが必要であったが、統合医療 DT が推進している現在では個人がどの様な集団に近いかと言った発想には驚き、正に今後必要とされると思った。

鍼灸の場合、流派・技・腕などによる差も考慮する必要があるのでは？臨床試験用技術標準のようなものが必要になるかもしれません。

提言1B 「人材の育成」について



<意見>

医師国家試験の問題はまず解決すべき課題です。

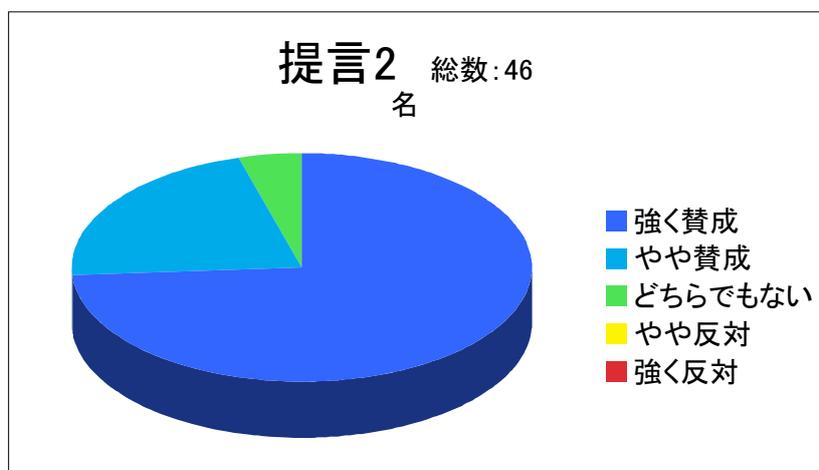
生薬認定薬剤師制度：臨床経験の積み重ねが大変でしょう

効果を宣伝する必要あり。知識が広がり人材リクルートが出来やすくなる。

漢方→鍼灸と段階的に両者のカリキュラムを増し、将来的には東洋医学（漢方はもちろん鍼灸も）も必須単位に「した法が良い。

鍼灸の場合、これもどういう技術標準を作っていくか、評価する方法と基準作りが難しいと思われます。

提言2 「生薬資源の安定的確保」について



<意見>

漢方薬の生物学的同等性試験データを各製剤ごとに充実させる。各薬科大学に研究データとする。「生薬」―「医食同源」―「国家戦略」→「栽培」が大切

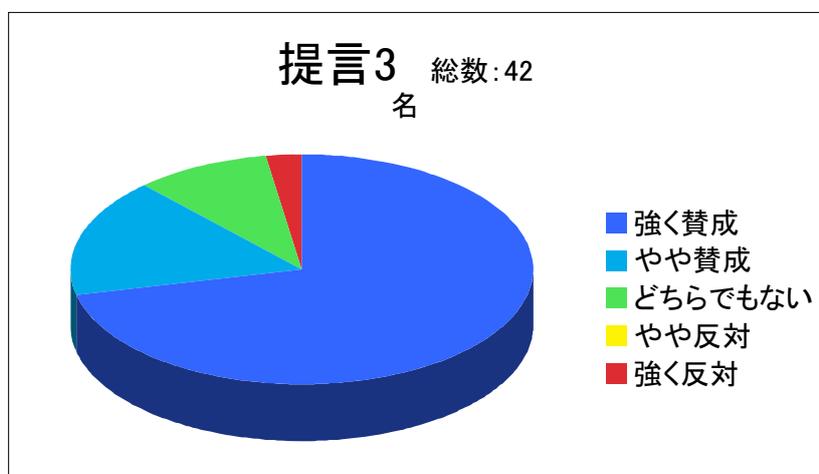
製薬企業が経営できるシステム（助成金など）づくりも必要。

かつて産地であった生産者の中には薬用作物を再び産生する意欲を持っている者もいるが、かつて契約栽培を打ち切られたことを不安視する声があると聞いている。現状および今後のニーズについて生産サイドに正しく伝えていくことが重要。ただ、組織や行政ルートに流すだけでなく、Face to Faceで双方向の情報交換ができるよう考えていきたい。

国内の自給率向上（農地・休耕地も含め）、産業の発展（新規参入・労働・就学等の問題）、又、将来的な生産国からの輸出規制（資源保護等の観点から）等から考えれば、絶対に避けては通れない問題と思われまます（学生さんの発表は大変興味深かった）。特に国家戦略力が今までの日本の政党は弱ったので民主党には友愛だけではなく、国の力＝国家戦略力を強めてほしい。

新しい農業の一形態として定着すると良いですね。

提言3 「国際ルール作りへの迅速・積極的な対応」について



* 「強く反対」はアンケートの誤植に由来すると考えられる記載あり

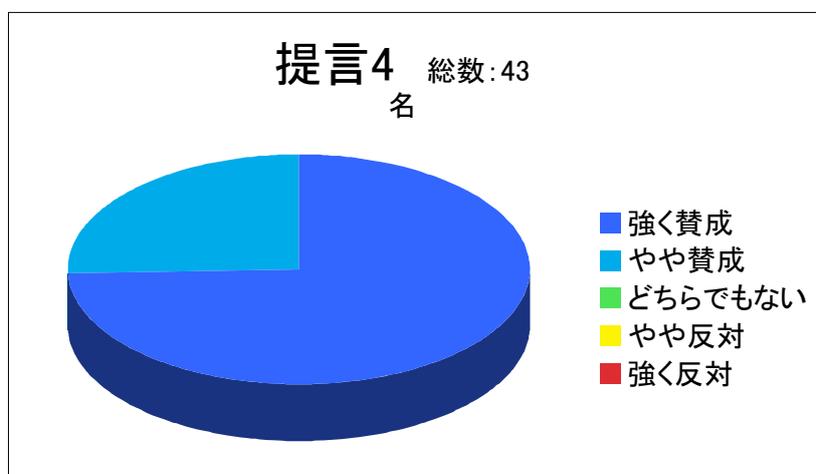
<意見>

生薬資源の保護。農家&薬科大学の薬草園でも栽培する制度化。

今回の伝統医療のISO化は中国・韓国共に国家的戦略で動いている。例えば、原発(原子力発電所)受注でも日本は国際競争力で劣っている。日本政府の協力的なバックアップが絶対に必要です。

この分野でも鍼灸は江戸時代の鍼文献などから日本伝統の標準をみつけていく必要があると思います。

提言4 「国民への知識普及」について



<意見>

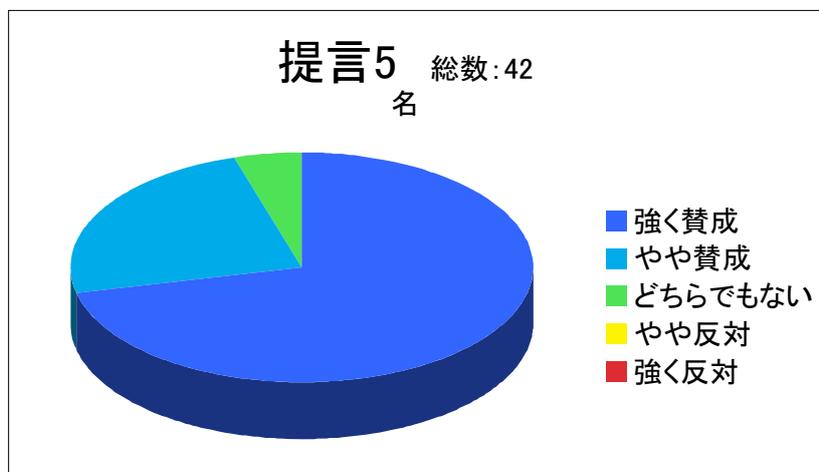
漢方薬の体質改善効果をエビデンスにより広く啓蒙する。

効果を宣伝する必要あり。知識が広がり人材リクルートが出来やすくなる。

日本人は東洋医学の良さを分かっていない。特に鍼灸などは米国・欧州などの保険制度導入を行っている（現在は財政難で行っていない国もあるが）。もっとわかりやすく（メディアを使うとか、病院ごとで本日本験談を話されたバックレイ麻知子さんのような体験談シンポジウムなどを同じ疾患で悩んでいる患者さんに話すなど）アピールした方が良い。

漢方問診システムをインターネット利用し、iPodなどのできるというのはおもしろいアイデアでぜひ実現してほしいです。

提言5 「施策推進のための組織的整備」について



<意見>

厚労省のインターネットで広く公開する。人材&データについて。

推進議員連盟のようなものを結成する必要

中国などに対していくために、ぜひとも必要と思います。

その他御意見

E BMは手段のひとつで目的ではない。

漢方薬はどの分野の疾患にも効果が見込めるのか不明。証についての知識の普及を強く望む。漢方薬の副作用についての情報も少なく、若干の不安あり。漢方薬はまずい→コンプライアンスへの影響は？

やっと動き出す感がする。頑張るぞ。

医療にたいする「哲学」の重要性を改めて考えさせられました。ありがとうございました。

患者・家族・利用者の参加が重要！

発想の転換、新しい医療を作るという問題意識が必要。食育に歯科医師の参加の必要性。

漢方をめぐる課題を理解することができた。

今回参加させていただき、全くの素人で医療知識などはないが、非常にわかりやすく、意義深かった。もっと国民に広くアピールするべきだと思います。例えばNHK教育テレビなどで放映するなど検討してほしいと思います。

大変勉強になりました。ありがとうございました・

漢方にかぎらない医食同源の哲学等含めた課題という視点に賛成します。